

## 港区 あきる野環境学習-2

### ～横沢入&養沢フィッシングランド～

2018年10月21日(日)

7/28、9/30 と二度に渡って台風で中止、延期になっていたイベントですが、三度目の正直？でやっと素晴らしい快晴に恵まれました。

夏とは違う、稲刈りの済んだ横沢入の里山に、港区から渋滞でやや遅れたバスが到着しました。

参加は一家族と寂しかったのですが、自然大好き親子で、いろいろな発見をしてはみんなで盛り上がりました。

特に盛り上がったのは、ツリフネソウの種はじきと色づきはじめてたフユイチゴの紅い実です。みんなでまだ少ない紅い実を味わいました。

講師がタモ網を使って、沼や小川に棲む生き物を採り見ていただきました。ホトケドジョウ、サワガニ、カワニナ、タニシ、マツモムシ、シマアメンボ、ヤゴ類、アメリカザリガニなどが観察できました。

昼食後、バスで養沢フィッシングランドに移動しイワナ、ニジマスの魚釣りを実施しました。炭火で焼いてもらっている間、港区の職員の方も一緒に川魚の種類や生態についてのレクチャー及びヒノキの実ブローチとバランストンボ作りを体験してもらいました。主幹事が用意したスタジイのドングリも「おいしい！」と好評でした。

お天気に恵まれ、講師、参加者とも楽しい秋の一日を過ごすことができました。

【参加人数】3名(大人2名、子供1名)、港区職員2名、旅行社社員1名

【FIT スタッフ】高橋喜蔵(主幹事)・小勝眞佐枝(報告)



稲刈りの済んだ秋晴れの横沢入



拠点施設で開会式



魚釣り体験



ヒノキの実ブローチ作り